

さんようおのだ 議会だより



市議会に対する市民アンケート調査の 集計結果をお知らせします

市議会の活動に対して市民の皆様のご意見、ご要望を伺い、その結果を議会改革に生かすため、アンケート調査を実施しました。アンケート調査にご協力いただきましてありがとうございました。

その集計結果を報告します。

■実施期間 平成22年6月15日～7月15日

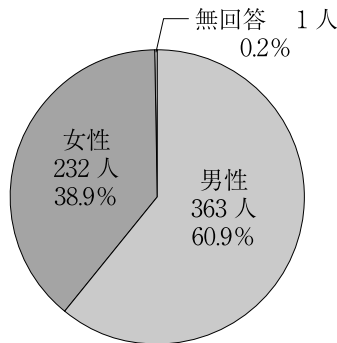
■実施対象 市内25,516世帯

■回答数 596人

■回答率 2.3%

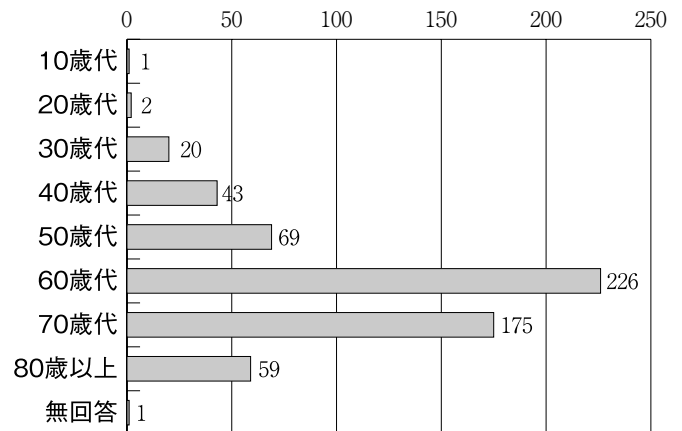
市議会に対する市民アンケート調査集計結果

問1. あなたは男性、女性のどちらですか



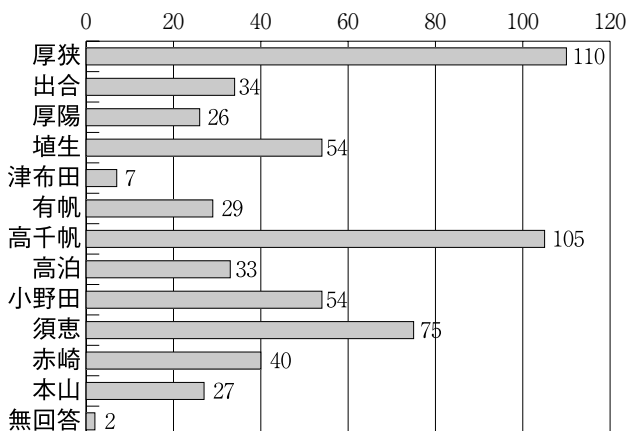
男性 363 人 (60.9%)、女性 232 人 (38.9%) の方から回答をいただきました。男性の回答数が多いですが、世帯に配布したことが影響しているかもしれません。

問2. あなたの年齢は



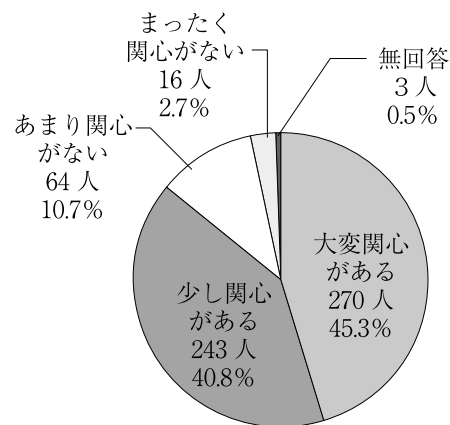
60歳代、70歳代合わせると全体の70%近くを占め、関心が高いことがうかがえます。

問3. あなたのお住まいの校区は



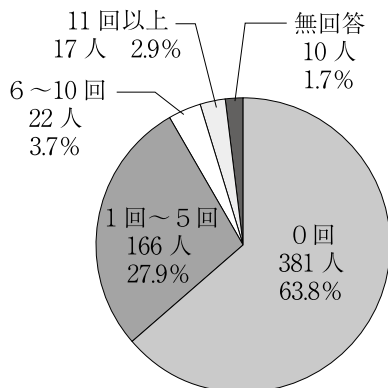
回答数については、厚狭校区、高千帆校区が多いです。

問4. あなたは、市議会に関心がありますか



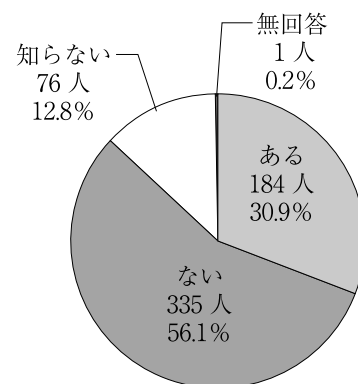
「大変関心がある」が45.3%と最も多く、次の「少し関心がある」40.8%と合わせると8割以上の方が市議会に関心を持っています。

問5. あなたは、議会の傍聴に何回くらい来られたことがありますか



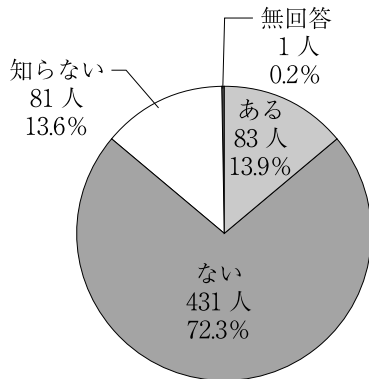
「0回」が63.8%と最も多く、次に「1回～5回」27.9%となっています。

問6. あなたは、議会中継を公民館などで見たことがありますか



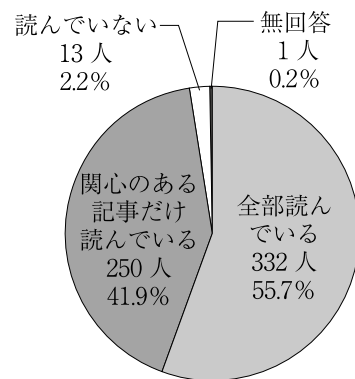
公民館などで議会中継を見たことがない方が56.1%で、見たことがある方30.9%を上回っています。

問7. あなたは、インターネットによる議会中継を見たことがありますか



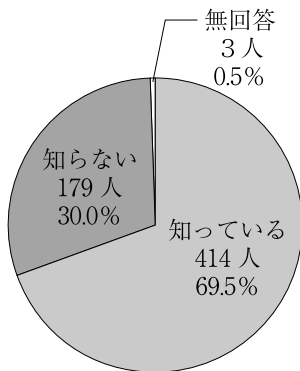
7割以上の方がインターネットによる議会中継を見たことがないという結果になっています。

問8. あなたは、「議会だより」を読んでいますか



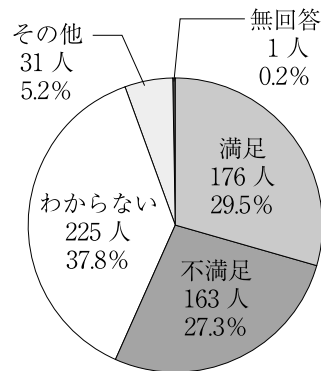
議会だよりを読まれている方は、97.6%で、ほとんどの方は議会だよりを読まれています。

問9. あなたは、議会に対して陳情・要望、請願ができることを知っていますか



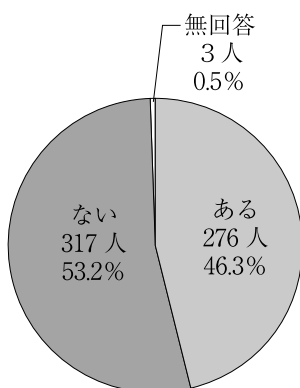
約7割の方が、議会に対して陳情・要望、請願ができることを「知っている」と回答されています。

問10. あなたは、自分の選んだ市議会議員の活動に満足していますか



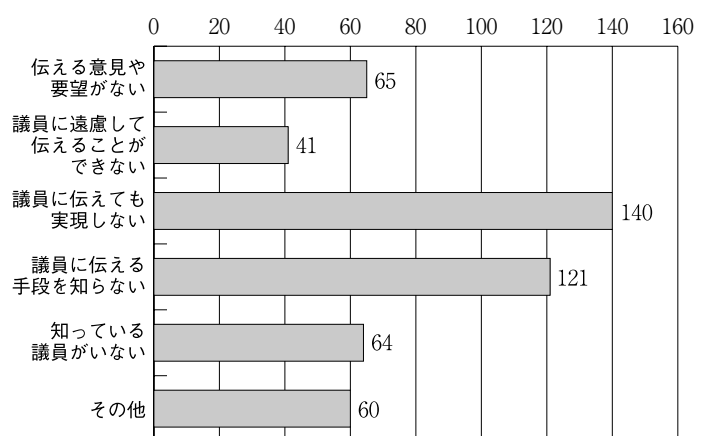
「満足」「不満足」と回答された方は、それぞれ約3割で同数に近い結果です。「わからない」と回答された方がそれを上回る4割近い結果になっています。

問11. あなたは、市議会議員に自分の意見や要望を伝えたことがありますか



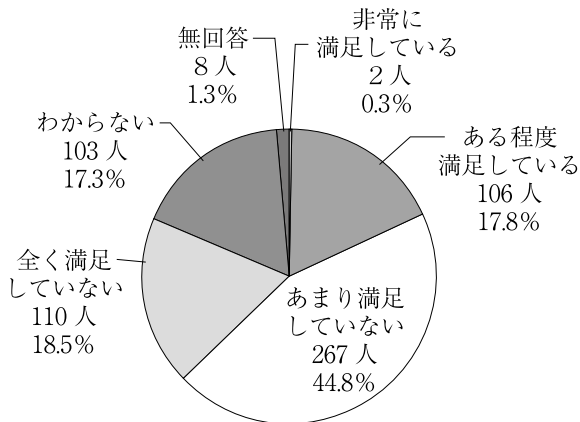
ほぼ同数ですが、わずかに「ない」と回答された方が上回っています。

問12. 問11で「ない」と回答された方の理由はなんですか（複数回答可）



「議員に伝えても実現しない」が最も多く、次に「議員に伝える手段を知らない」となっています。

問 13. あなたは、現在の市議会に満足していますか？その理由もご記入ください



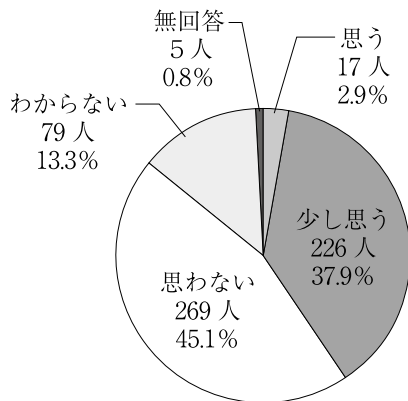
「あまり満足していない」「全く満足していない」を合計すると6割以上の方が市議会に満足をしていません。

- ・ 本当の市民の声が届かない。
- ・ 議員の方々が、各地域において、住民の意見、要望等をよく聞いてくださっていると思う。
- ・ 議会の状況がはっきりつかめない。
- ・ 市民の目線に立った議論が少ない。
- ・ 市議会議員の活動が全然目につかない。選挙のときだけ活動しているとしか思えず、これで市議会がうまくいっているのか。
- ・ 議会で質問、発言をよくする。研修に行くなど向学心がある。
- ・ しっかりとした信念、政策を持つ議員が少ない。
- ・ 市や市民のことをまじめに考えてくださる議員もいっしょ。
- ・ どんな活動をして市民のために役立っているかがよくわからない。
- ・ 議会の報告会が殆ど実施されてない。
- ・ 調査、勉強されている議員と、聞きたくないくだらない質問をする人の差があるように思う。私は質問事項を見て傍聴に行っている。
- ・ 市議会を傍聴したことがないのでわからない。一度傍聴してみたい。
- ・ 市会議員は地域代表でなく真に山陽小野田市の発展、隆盛に向かって尽力願う。
- ・ 議員であるにもかかわらず、片手間でやっている人が多い。
- ・ ただ漫然と与えられた仕事をするのではなく、山陽小野田市民がよりよい生活を送れるよう自ら課題を見つけ身を粉にして働け。名誉職ではないのもっと自覚を持って。

問 13 の理由の記述 (抜粋)

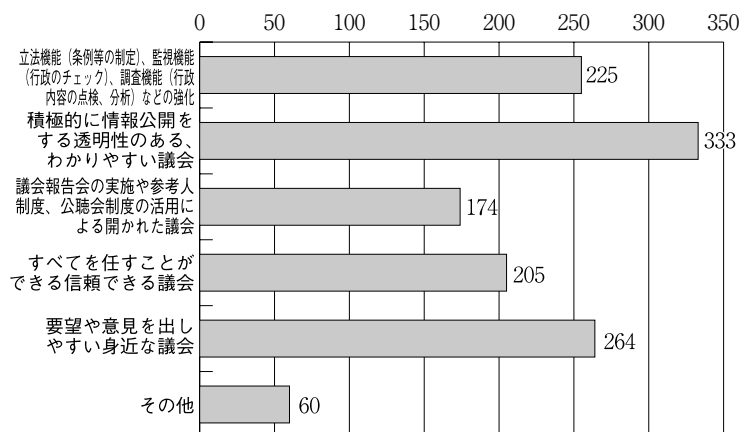
- ・ もっと市民の生活に目を向けて市の将来のことを考えて行動できる議会であってほしいことを願い希望します。
- ・ 一般質問にしても我田引水的で市民の要望、思いからずれている。もっと感じ取って勉強してほしい。
- ・ 市議会の市の将来に向けた立法機能が発揮されていない。
- ・ 政治家たる人格者が存在しない。
- ・ 地域のことにだけ活動しているようである。

問 14. あなたは、市民の声が市議会に反映されていると思いますか



「思わない」が45.1%で、「思う」「少し思う」が40.8%となっています。

問 15. あなたは、市議会が改革に取り組む課題は何だと思いますか (複数回答可)



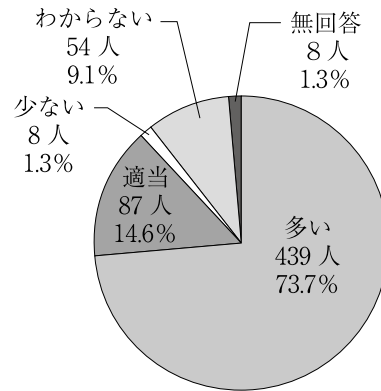
「積極的に情報公開をする透明性のある、わかりやすい議会」が最も多く、次に「要望や意見を出しやすい身近な議会」となっています。

(問 15 の続き)

その他の記述 (抜粋)

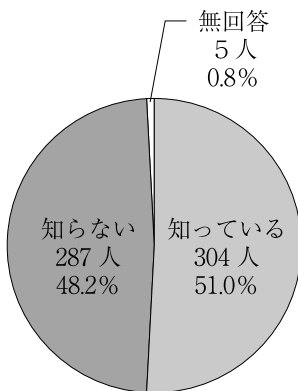
- ・ 議員さん各位の全ての考えが分るわけではないので、市民が議員さんの活動をチェックできる機会が必要と思う。
- ・ 市議会議員が自ら出歩き、市を見てほしい。市民にわかりやすく、かつ、良い市にしてほしい。
- ・ 議員全員が市民の側に立ち行政と対等に討論できることでは。
- ・ 議員 1 人 1 人が市民のために働こうとする意識、強さの自覚。
- ・ 小さな市の議会の中に会派は必要なく、自由に議会活動が保障されるべきである。

問 16. あなたは、市議会議員の人数が 24 人であることをどう思いますか



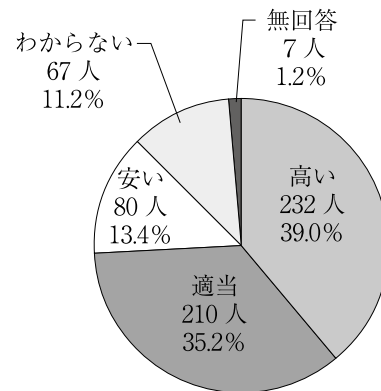
「多い」と回答された方が、73.7%を占めています。

問 17. あなたは、市議会議員の報酬月額が約 27 万円であることを知っていますか



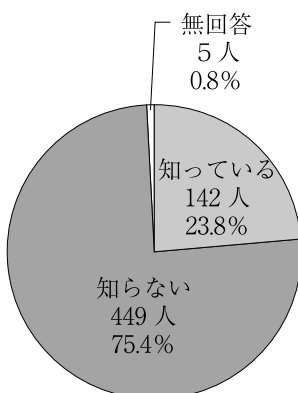
「知っている」51.0%が「知らない」48.2%をわずかに上回っています。

問 18. あなたは、市議会議員の報酬月額について、どう思いますか



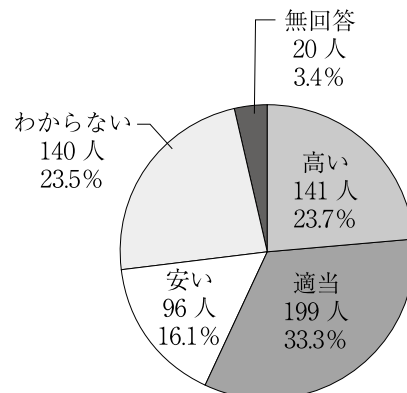
「高い」39.0%が「適当」35.2%をわずかに上回っています。

問 19. あなたは、市議会議員の政務調査費の月額が 6,000 円であることを知っていますか



7割以上の方が「知らない」と回答されています。

問 20. あなたは、市議会議員の政務調査費についてどう思いますか



「適当」と考える方が 33.3%で一番多く、次に「高い」23.7%と続きます。

問 21. 市議会に対するご意見やご要望（抜粋）

- ・今まで以上に興味を持っていきたいと思えます。後に戻ることはないように前に向かって進んでほしいです。
- ・市議会議員活動を片手間でやっているようでは困ります。議員定数 24 名を 20 名に減員、報酬月額を増額し市議会議員活動に専念してもらいたい。少数精鋭の専従活動を希望します。
- ・市長の顔色を見ている議員が多い。議員のいない地区等の行政（下水道、地籍調査、市道の整備等）がとかく遅れがちである。
- ・議会だよりも読んではいませんが、議会報告会等が各地域で行われると、より身近な議会になると思います。地域の議員さんによる報告会が年 2 回くらいあると良いと思います。
- ・議員は、初当選したときの心意気を忘れずに取り組んでもらいたい。利益誘導に走るな。全市のために尽力願いたい。
- ・市議会を傍聴しての所見。①地域代表のような質問が多い。②質の高い内容のある質問が少ない。③調査研究を必要としたような質問はほとんどない。
- ・僕は中学生ですが、山陽小野田市が大事なふるさとだと思います。ふるさとがよい町になるように若い人の意見や学生、生徒の意見にも耳を傾ける議会であってほしいと思います。
- ・特定の団体や地域、組織の利益や私利私欲のためでなく、市全体の将来を見すえた議会運営をしてほしい。それにはしっかり勉強をしてもらいたい。
- ・議員報酬、政務調査費が安すぎると思う。報酬に見合う活動をしてもらうためにも、自覚を持ってもらうためにも、報酬の増額をお願いします。
- ・市の財政状況がまだ良いわけではないので議員もこのことを了解して手当（報酬）等を減少するように考えてもらいたい。

※この議会だよりに掲載できなかった記述回答並びにご意見及びご要望は、市議会のホームページでご覧になることができます。

終 わ り に

現在、市議会では、議会の新しい仕組みを条例化するために、平成 21 年 12 月に設置いたしました議会基本条例制定特別委員会において 17 回の議論を重ねてきたところです。

「市議会に対する市民アンケート」は、市民の皆様が議会に対して、どのように考え、何を望んでいるかを把握し、議会基本条例制定特別委員会での議論に生かしていくことを目的として実施いたしました。全世帯に配布した結果、約 600 名の皆様からのご回答をいただき、その回収率の数値から議会に対する関心度を読み取ることができました。そして、もっと市民の皆様にとって身近なわかりやすい議会、信頼できる議会となるよう努力が求められていることを痛感いたしました。

皆様からお寄せいただいたご意見等につきましては、一件ずつ目を通し、すべてについて真摯に受けとめ、議会改革の参考とさせていただきます。そして今後アンケート結果の検証や分析をし、検討課題を明らかにして、議会基本条例の制定に向け一層の努力をしてまいりたいと考えております。

最後に、本アンケートにご協力いただき、貴重なご意見等をお寄せいただきました皆様に対し、厚く御礼申し上げます。